



全日本カート選手権 FS125部門 エンジン回転数測定器の取扱い及び運用方法について

- 1、大会受付時に回転計ホルダーを渡します。
- 2、公式車検時に取付られているか確認を行う
- 3、タイヤ配布時に各ドライバーに測定機本体を手渡し、公式練習から装着して走行してください。
- 4、決勝ヒート終了後に、車検場にて、測定器及びホルダーの回収を行う。

取付方法は以下の通りである。

3.エンジン測定器のホルダーへの装着：FS-125用OPPAMA測定器

- 1) 表示面が表側となるように測定器をホルダーにタイラップコード2本で装着する
※表示面のMODE部分およびSET部分を操作しないように留意すること。誤って操作した場合には、必ず技術委員(長)に申し出ること。申し出がない場合、ペナルティが課される場合があるため、留意すること。
- 2) 検知コード先端をプラグコードにタイラップコード2本で強固に取付。
※検知コードとプラグコードは連続して約20mm接触させること
※ビニールテープは使用しないこと。

